

業務目的

本業務では、PFI先進国である英国がPPP/PFIの普及・深化のためにとってきた施策について、ガイドラインや標準書類の策定、PF2への転換及びPPP/PFI推進施策の潮流変化等を踏まえ、文献調査や現地関係者のヒアリング等を行いつつ取りまとめた。

検討結果

【英国のPPP/PFI推進施策の整理と効果検証】 英国におけるPPP・PFI推進施策の潮流や推進体制の変化と下図表1に示す個別施策について文献調査を行った上で、現地の民間企業(事業会社、金融機関、法律事務所、会計事務所等)、行政機関その他関係者に直接聞き取りを行い、これらの施策がPPP/PFIの普及・深化にどう寄与したのかを調査した。

【我が国のPPP/PFI推進にあたっての示唆】 各施策に対する効果について評価・分析を行った上で我が国のPPP/PFI推進にあたっての示唆となるポイントを下図表2のとおり取りまとめた。

【図表1 PPP/PFI推進施策とその効果】

【図表2 我が国のPPP/PFI推進にあたっての示唆】

民間事業者の参入促進及び負担軽減に係る施策

- ユニバーサルテストティング
- PFIクレジット
- 契約の標準化
- 税・会計制度のガイドライン
- VFMアセスメント

- ✓ ガイドラインの整備等を通じ、民間企業にとって取り組みやすい安定的な市場を提供
- ✓ PPP/PFI草創期の強制力を持つ施策(ユニバーサルテストティング)や強力なインセンティブ(PFIクレジット)は一定の有効性が認められる一方、弊害や廃止後の反動も甚大

PF2に係る施策

- SPCに対する公共の資本参加及び外部投資家の呼び込み
- 公共調達のスPEED化
- 柔軟なサービス供給
- 透明性の向上
- 適切なリスク分担
- デットファイナンス改革

- ✓ 契約上の不備を是正するとともに、公共の資本参加で官民パートナーシップを強化
- ✓ セカンダリー・マーケットの活用による実業投資家の資本リサイクル
- ✓ 定期的なサービス見直し条項による契約の柔軟性を確保

PFIコスト削減策

- 既存の契約条項の効果的活用
- 固定資産の稼働率の最適化
- ソフトサービス仕様の見直し

- ✓ PFI導入初期の契約上の不備の是正には一定の効果
- ✓ ただし、一方的な削減により官民の信頼関係を損なった展開も存在

スコットランドにおけるPPP/PFIの取組み

- Scotland Futures Trust (SFT) の創設
- Non-Profit Distributing (NPD)モデル
- Hub Programme (Hubco)

- ✓ 民間セクターの裁量の拡大と公共側におけるPPP導入インセンティブの設定、SFTによる支援体制等による新たなPPPのあり方を実現

民間の参画意欲を高めるための施策

- ✓ マーケットサウンディング等民間意見を積極的に取り入れる機会を設け、施策導入に活かす
- ✓ 金融投資家や機関投資家の参画を促す

発注主体の導入意欲を高めるための施策

- ✓ PPP/PFIの導入に対する強力なインセンティブや一定の強制力を持つ施策の適宜に応じた使い分け
- ✓ 地方に対するノウハウ面の支援や調達機能の集約化

より包括的な視点からのPPP/PFIのあり方・事業手法の検討

- ✓ インフラ計画等、中長期的かつ俯瞰的な視点からのPPP/PFI導入のあり方の検討
- ✓ 過去の教訓を踏まえた新たな官民共同出資スキームの制度化の検討